

国語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点
一	① きせき ② いた ③ とうとつ ④ て	語として採点する。	各 1
	2 イ		2
	3 両手		3
	4 相手が悪いと思っている三上くんから謝ってくることはないと思っていたから。(36字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	5 泣いている様子。(8字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	6 I ア II 泰司と別れることのつらさ(12字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	2 3

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点
二	① 存在 ② 単純 ③ 深 ④ 引	語として採点する。	各 1
	2 ウ		2
	3 ア		2
	4 どの時代にもおもしろいと思った読者がたくさんいたから。(27字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	5 映画の場面を見ること。(11字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	6 平忠度が藤原俊成に今生の別れを告げ、巻物を託して去る場面。(29字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	7 読者が違う時代の人々と同じ思いを共有すること。(23字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
三	1 行言を顧みる		1
	2 エ		2
	3 己が		2
	4 ひかえて		1
	5 本を毎月六冊読むと言ったのに、実際は四冊しか読まない。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	4